

Dreams come true

令和5年4月14日(金)

久賀中学校3年学級通信

文責 西村あかね

～夢・目標を叶える・達成する～

始業式・入学式が行われました！

7月(金)に令和5年度の始業式、入学式が行われました。今年度は、中学1年生に1名の新入生と、小中学校に6名の転入生を迎えました。3年生になって間もない福太郎さん、優樹さんですが、式の中では、背筋がすっと伸びたきれいな姿勢で話を聞いたり、返事や反応でしっかりと話に応えたりする姿がありました。また、春休み期間中も含め、式の準備・片付けに、一生懸命に取り組み、歓迎行事でも工夫した声かけをするなど、これまでの学びと経験を生かそうとする3年生らしい2人を見ることができました。この意気込みは、2人が務めた代表挨拶での堂々とした姿にも表れていました。優樹さんは始業式での「1年間の抱負」、福太郎さんは入学式での「歓迎のことば」を務めました。通信の裏面にそれぞれの代表の言葉を載せていますので、ご覧ください！



1学期の目標を立てました！

3年生としての初めての学活で、これから1年後…卒業を迎える日に、どんな自分になっていたかを考えました。そして、最高学年としての1年であること、中学生として、「しま留学生」として最後の1年であること、受験に挑み、進路を叶える1年であることを意識し、自身の課題を見つめ、「なりたい自分」になるために、今後の過ごし方を考え、目標としてまとめました。

考えている時の2人の表情は、まさに「真剣」そのものでした。緊張と、少しの不安を感じながらも、「なりたい自分」になって卒業するぞ！という強い意気込みを感じる様子でした。4月始めの今の気持ちを大切に、実りある1年にしていけるように、一緒に頑張っていこうと思います。

福太郎さん

なりたい自分:

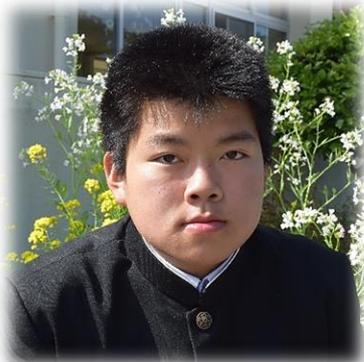
生活面、学習面ともに自信をもち、高校生活を楽しみだと思える自分。

1学期の学習面の目標:

1日に最低でも3教科以上の学習をする。

1学期の生活面の目標:

5時30分までに起きて、朝に強くなる。



優樹さん

なりたい自分:

ミスをしても次につながられる自分、準備を怠らない自分、自分の管理ができ、考えられる自分

1学期の学習面の目標:

提出物の期限に間に合わせる。(メモをとり、時間の管理をしっかりする。) 1日2時間以上学習する。

1学期の生活面の目標:

朝は6時半前に起きる。明日の準備をその日のうちにする。



始業式 生徒代表の言葉～新学期の抱負～



今日からいよいよ令和五年度が始まります。皆さんはどんな春休みを過ごしていましたか？僕は新年度に向けて、片付けなどをして新生活の準備をしていました。新しい気持ちでこの一年間を過ごしていこうと思います。それぞれの学年が一つずつ上がり、僕は中学三年生になります。久賀小中学校の最高学年になり、冬には、受験を控えます。しかし、今、僕の中には、三年生になったという自覚があまり持てず、まだまだ未熟だと思ふことがあります。だから僕は、そんな未熟な部分を、この一年間で、よい成長をとげられるように頑張りたいです。

がんばりたいことの一つ目は、自分のやるべきことをしっかりと把握して行動にうつすことです。これまでは、委員会活動や生活の中で、自分がやるべきことを忘れてしまったり、提出物の期限に間に合わなかったりすることがありました。先生方や友達に教えてもらってから気付くことも多かったです。自分の役割に責任を持って活動することや人に信頼してもらうためにも、自分のことをしっかりと管理して行動することが大切だと何度も実感しました。だから、今年度は、忘れっぽい自分自身のことを理解して、やるべき事や、宿題などを紙に書き、忘れないようにすることを徹底しようと思います。このことは学習、生活、部活動、生徒会活動など様々なことでとても大切になってくると思うので、頑張ります。

二つ目は、「準備の時間を大切にすること」です。久賀での学校生活を通して、部活動の試合に臨んだり、色々な場面での発表の代表を務めたりする機会がたくさんありました。その中で、本番に向けてしっかりと準備をしておく、落ち着いて、自分の考えや思いを表現できました。一方で、準備を十分にしなかった場合はうまくいかなかったという反省もありました。この経験から準備や努力をしっかりとすれば自信がつき、いいものができるようになりました。僕は、なにかできるようになってもそこで満足してしまい、前になかなか進めないことがあります。今までの自分に満足せず、自分の課題を見つめ、課題改善に向けて努力し続ける一年にしたいです。最後に、転入生のみなさん、わからないことがあったら、いつでもきいてください。みんなで力を合わせて、みんなが成長できる学校生活を築いていきましょう。これからよろしくおねがいします。

児童生徒代表 細川優樹

入学式 ～歓迎の言葉～



豊かな緑の中に、色とりどりの花々が咲き誇り、温かい日差しが降り注ぐ春がきました。このよき日、古野月夢さんの入学を迎えます。月夢さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心よりお慶び申し上げます。月夢さんと一緒に中学校生活を送る日を私達もとても楽しみにしていました。

私も二年前、月夢さんと同じように不安と期待に胸を膨らませ、緊張しながら入学式を迎えました。今日はそんな、久賀中学校の少し先輩である私から、中学校の魅力を三つ紹介しようと思います。一つ目は、学習です。中学校の授業では小学校で学んだ内容をもとに更に深く学んでいきます。学習の内容がレベルアップし、始めは不安があるかもしれませんが、しかし、中学校では、担任の先生だけでなく、各教科の先生方に教わることができます。たくさん先生方に出会える楽しさとともに、わからないことを、詳しく質問することができ、深く学ぶことの面白さを感じることができます。ぜひ、苦手意識をもつのではなく、楽しみにして、一步一步確実に学んでいってください。

二つ目は、たくさんさんの行事です。九月には、運動会、十一月には学習発表会などがあります。これらの行事を通して、中学生はソーラン節や太鼓演奏に挑戦します。みんながたくさん練習をし、動きを一つに仕上げていくことは、大変です。しかし、それ以上に大きな達成感があります。月夢さんと太鼓を叩いたりソーラン節を踊ったりする日が楽しみです。

最後は、児童生徒会活動です。この久賀小中学校をみんなが安心して居心地よく過ごせる学校にするために、児童生徒会活動は特に大切な活動だと、私は思います。小学校の時にもやっていたと思いますが、中学校では、より責任をもって行う役割がとても多くなります。行事や日々の委員会活動でも、前に立つ機会が増え、計画的に準備をしたり、小学生を引っ張りながら、みんなが協力したりして取り組んでいくことが増えます。始めは、戸惑うこともあるかもしれませんが、そのときは、私たちにどんどん聞いてください。

まだまだたくさんさんの魅力や楽しいことが、中学校には待っています。私達と一緒にたくさんさんの素敵な思い出を作っていきます。これからよろしくおねがいします。

令和五年 四月七日 生徒代表 越山福太郎